



新らたな 絆づくり

薫風さわやかな季節となりました。後援会会員の皆様にはいつも「香南くろしお園」をご支援していただき心から厚くお礼申し上げます。

後援会発足当時、私たちが差し出した小さな手(絆)を大きな手(気持ち)で受け止めて下さった町民の皆様に、お礼申し上げます。

あれから二十数年が過ぎました。あらゆるイベントの度に皆様方が障害のある人に接するとき温かい気配り、こころ配り、ご配慮を後援会活動を進める中で、皆様との絆の大切さを強く感じることでした。20数年間の絆

本年一月下旬、岸本地区から山南地区へ移転しました。移転計画後三年の年月が経過しましたが、高知県、香南市をはじめ、関係者の皆様のご理解、何よりも地域の皆様に温かく迎えていただくことができました。心から感謝申し上げます。

私たちは、この施設を通して在宅障害者の生きがいの場、働く場として後援するだけでなく地域の皆様との交流(絆)する施設、コミュニティの場として、新たな地域の皆様との「絆」を積極的に作っていくため、新たな視線で絆の在り方を実践し、交流し地域のために役立つ後援会活動を進めていかなければならないと思っています。

「この子たちが地域で生きるために、この後援会活動が必要か」の思いを忘れることなく地区育成会の皆様と一緒に手をつなぎ本人達の笑顔が見られるよう支援してまいります。

さらに、地域の皆様に障害のある方をもっとと理解していただける様、私たち後援会活動も目に見える様取り組んでまいりたいと思います。

「障害のある人もない人も同じ地域の中で共に生きる」を合言葉に後援会一同頑張ってます。今後はお一人層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



香南くろしお園後援会
会長 福永 康夫

福祉施策の 動向について

現在、平成30年4月の施行にむけて、障害者総合支援法の3年後の見直しの協議が、国において行われています。その概要としては、障害者が自ら望む地域生活ができるよう、「生活」と「就労」に対する支援の充実として自立生活援助、就労定着支援を創設し、一人暮らしや一般就労を維持しやすいように定期的な訪問や適時の相談、関係機関との連絡調整を行う仕組みづくりをする。高齢障害者に対しては、現在の障害サービスを続けて受けられるように円滑に障害福祉サービス事業所が、介護保険事業所へ移行しやすくする。障害児や重度者に対し、ニーズの多様化に対応するため、既存のサービスの支援の提供範囲を拡大するとともに、サービスの質の確保・向上を図るための環境整備を行うとされています。

また、ニッポン一億総活躍プランに相応し、「地域共生社会」の実現を今後の福祉改革を貫く基本コンセプトとする「わが事・丸ごと」地域社会実現本部が設置されました。地域コミュニティの中で、障害者、高齢者、子供、地域住民といった縦割りの福祉政策を横断的に再構築することを目指しています。その地域を基盤とする包括的支援の強化や専門人材の機能強化・最大活用といった改革を平成32年の全国展開に向けて当面の改革工程のもとにすすめるとされています。

これらの政策の背景に少子高齢化、人口減少の問題があり、障害関係予算増の限界は、逃れることのできない現実としてとらえておかなければなりません。今後施策の動向が、どのように私たちの暮らしに影響を及ぼしていくのかを注意深く見守っていく必要があると思います。



香南くろしお園
管理者 瀨田 明

平成29年2月25日 早春の青空の下、香我美町下分(山南地区)にて念願であった事業所高台移転が完了して落成式を沢山の皆様のご来園をいただき、無事とり行うことができました。

香南くろしお園は平成元年に無認可作業所「くろしお作業所」として設立されて以降、香我美町岸本地区にて約30年に渡り施設運営を行ってきました。設立より心がけてきたのは「地域に根ざした施設づくり」であり、地域の皆さんとの「おはよう～お疲れ様」「今日も頑張りゆうねえ」など日常的な交流を通じ、「温かさのある開かれた施設」へと進んでいくことができたと感じています。

事業所高台移転は「南海トラフ地震対策」「利用者の重度高齢化対策」「利用者数増加への対策」を基本とした必須事業ではありましたが、しかしながら、工事の完成が近づくとつれ慣れ親しんだ岸本地区を離れることには寂しさも感じていました。

平成28年12月 工事も完了し、翌年1月が岸本地区での最終日。長年の思い出と同様に引越しの荷物は山のようにあり、他施設からも協力を得ながら荷造り・運搬を繰り返しました。

荷物が運び出された施設内を一部屋ずつ歩いた時、飾られた写真、壁の傷の一つ一つに施設を設立当初からの「願い」「思い」を感じ、今まで見守ってくれた施設への感謝の気持ちが湧き上がりました。

今回の移転により利用者さんが安心して過ごせる「環境」は整うことができました。今後、「山南地区に施設が来て良かった」と地域からも言っていただけるよう岸本地区であったような日常的な交流が行えればと考えています。

地域とつながっていくため 事業所高台移転を通じて

香南くろしお園 石川 俊光



食堂



移転後の外観



旧香南くろしお園

リーフレット制作しました



第2香南くろしお園 後藤 直温

第2香南くろしお園で生産している花をもっと広くPRできればと、後援会の助成によりリーフレットを制作させていただきました。今回、デザイン会社に制作を依頼したことでインパクトある物へと仕上がりました。実はこのリーフレットには障害者施設の商品であるという情報は殆ど載せていません。情報発信は知ってもらうきっかけの一部であり、スタートと考えています。花のPRから始まり実際に芸西村のハウスへ足を運んでもらうと実は、障害ある方達が個々に役割を持ち自分のペースで作業に携わっていることが分かります。リーフレットを通じてお客さんが気軽にハウスへ来られ利用者が販売に携われれば良いな～と思っています。



ブランド名「テーブル」

このリーフレットでは「テーブル」というブランド名を作っていただきました。これは『障害ある方が生み出す力』&『製品』をテーブルの上に並べられているイメージを基に考えられています。テーブルの上へ並べられた花を皆さんに届けられることを楽しみに、日々の作業を利用者と一緒に取り組んでいきたいと思っています。



第2香南くろしお園保護者

宮崎 妙



楽しくお花を育てています

立春も過ぎ心地良い季節となりました。ふと思えば、我が息子が本園から芸西に移って十年余りとなりました。殆ど休む事無く通所できているのも、職員の皆様の配慮の御蔭と思つて喜んでいきます。年末の行事「餅つき・クリスマス会」も今回五回目となり暖かな日でした。地域の皆様の

ご厚意により、利用者・職員・保護者で回を重ねる毎に賑わいを増していると感じているところです。私は手際の良い利用者さん達に餅丸めをいつも教わりながら、楽しませてもらっています。我が息子は人との関わりが大好きながらも、餅つきはもっぱら監督であります。地域の方々と交流に大変喜んでいました。またクリスマス会はいくつになっても楽しいものです。日を変えてできればなあと感じたことです。楽しい行事は励みにもなることでしょう。少しずつ広がり続けていける行事でありますように。私も地域の方々と一緒にお手伝いしていきたいと思っています。

希望に向かって花を咲かした ～新しきくろしお園～

すみれ会
安岡 路子



平成29年2月、落成記念の式典を祝い、素晴らしい施設が高台に生まれ、こんなに早く災害に備えが出来、安心して園生活が出来ます事は園生又保護者一同大きな喜びを与えられました。この事業のためにどんなにか御苦労をおかけした事と携わって下さった皆様に厚くお礼申し上げます。静かな山々に囲まれた環境

の元に立派な多機能型事業所「香南くろしお園」となり設備の整った広い部屋や、園生の一番楽しみの給食の一時が明るい広く衛生管理出来た厨房。なんと素晴らしい事か、作業室もいきどいた各室の丁寧な配慮がなされていて作業もしやすく大いに力を発揮している利用者さんの姿は笑顔で、のびのびと働いています。あ～良かったと感謝で一杯になりました。私達保護者一同も、すみれ会より基金の中から備品購入のためにお使いいただける様に贈呈出来ました事も手をつなぎあって育成会の一員として学び合う力をいただいたおかげだと思ひます。

さて、振り返ってみますと岸本に生まれた「香南くろしお園」“情熱・生命・愛”を示した園の旗と共に、小さな作業所より社会福祉法人へと発展し静かな最高の環境の中でのびのびと明るく作業が出来ました喜びは一生忘れる事はありません。

町村役場、社会福祉協議会、学校関係、保育、企業、病院、婦人会、町民の皆様、ライオンズクラブの皆様のおかげで多くの人々に支えられて障害に負けない笑顔いっぱいの希望に向かって通所施設として進んでまいりました。

これからも新しい地で笑顔一杯に進んでいけます様に心より願っています。

潮騒の静かに聞こゆこの園に子等守られて身を寄せ生きる
光明院 淳

よろしくおねがいします!

NEW FACE



横田 靖二

今年度かがみの育成園より異動となりました横田と申します。1ヶ月たちましたが、わからない事だらけで皆さんにお世話になっています。今後とも宜しくお願いします。



中谷 和稀

28年の11月から香南くろしお園で働かせていただいています。主に園芸作業を担当しています。くろしお園に通所されている利用者さん達と毎日楽しく働いていきたいです。



小松 祐也

5月から香南くろしお園の仲間になりました。いつも笑顔で利用者の支援に取り組んでいきます。



畠中 美知

昨年6月より看護師として勤務しております。利用者様の健康をサポート出来ればと思っていますので、宜しくお願いします。



小笠原 真由

4月下旬から香南くろしお園に着任しました。笑顔で頑張ります。

寄付・寄贈を頂いた方々(順不同・敬称略)

和田和子・大前京子・中島るみ・川久保千恵・別役聡一・山本友子・池上祝子
宮研二郎・坪内世志子・濱口和子・長崎鏡子・久保田由香里・横川浩子・中田彰子
山崎・松本和歌子・赤岡青果市場・野崎自動車・(株)魚国・(株)エースワン
土佐香南ライオンズクラブ・香南更生保護女性会・すみれ会・他地域の皆様…
他にも匿名多数の方からご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

平成28年度 後援会事業

事業：広報誌「くろしお便り」発刊
第21回ふれあいくろしお祭り
助成事業：ふれあいクリーンロード(4月・10月)
夏の熱中症対策(スポーツドリンク他)
行事のお弁当、耕転機、本人活動(ひまわりの会)、防草シート
職員研修、落成式典

